

令和2年5月25日

西部中学校保護者の皆様

江南市立西部中学校
校長 栗 本 周 保

今後の学校行事等の予定について

初夏の候 保護者の皆様には、益々ご清祥のことと心よりお喜び申し上げます。

さて、学校が再開しました。これまで以上に新型コロナウイルスに対する感染拡大防止に努めながら、生徒の学習活動をすすめていきたいと考えています。

こうした中、4月7日にお知らせした各種行事の変更及び中止に加えて、1学期に計画している各種行事を、下記のように日程並びに内容等を変更または中止していく予定です。

今後とも本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 今後の情勢によって日程・内容等の変更がある場合は、紙面並び緊急メール、ホームページ等でお伝えします。

記

1 第1回チャレンジ弁当（5月30日の予定だった）

- 中止します。

2 3年生の進路説明会

- 7月31日（金）に延期します。なお、お子様には先に説明を行います。

3 期末テスト（6月17、18日の予定）

- 8月3、4、5日に延期します。

4 家庭訪問（希望者のみ5月7日から13日の予定だった）

- 夏季休業中に自宅確認のみさせていただきます。

5 保護者会（7月7、8、9日予定）

- 8月25、26、27日に延期します。

6 部活動

- 学校生活に体を慣らすことを第一に考え、以下の日程で順次進めて参ります。
- ・ 5月25日（月）から6月 7日（日） 実施しない
 - ・ 6月 8日（月）から6月14日（日） 平日1時間、週2、3日程度とし、
体づくりを中心に行う。
 - ・ 6月15日（月）から6月21日（日） 平日の午後で体づくりを中心に行う。
 - ・ 6月22日（月） 通常の部活動を行う。土日の練習も通常通り。
- 朝の練習については、当面行いません。
- 5月30日（土）の部活動懇談会は、延期します。

※ 裏面「感染予防に関わるご家庭でご留意いただきたいこと・校内生活で配慮すること」もご覧ください。

感染予防に関わるご家庭でご留意いただきたいこと・校内生活で配慮すること

本校では、感染症対策について、当面の間、以下のように取り組んでいきます。ご家庭におかれましては、登校前の対応につきまして、格別のご協力いただきますようお願い申し上げます。

1 登校前【ご家庭でご留意いただきたいこと】

- 検温、風邪の諸症状の有無をご確認ください。
- 発熱等、風邪の諸症状がある場合には、自宅で休養させてください。登校後に発熱など体調不良がある場合は、速やかなお迎えをお願いします。
- マスクを着用して登校させてください。また、ハンカチ、ティッシュを持たせてください。

2 登校時【以下、校内生活で配慮すること】

- 密接、密集を避けて登校します。
- できる限り個々で登校し、防犯上の理由等、複数で登校する場合は、密接を防ぐため、会話を避け一列になって登校してください。

3 登校後

- 下駄箱で検温を確認します。
- 教室に入る前に手指消毒をし、検温結果を個人カードに記入します。
- 朝の学習の前に学級担任が、検温結果と風邪の諸症状の有無を確認します。

4 授業中

- 教室の出入り口と窓を開け、換気を行います（冷房中も）。
- 座席はテスト時のように前向き一人ずつとします。
- グループ活動は、密を避けながら進めていきます。
- 供用の教材・教具を使用する場合は、使用前後の手洗いをします。

5 放課時

- 教室の全換気を行います。
- 教室移動やトイレ等の後、教室に戻るときには手洗いをします。
- 図書館は当面、閉館します。

6 給食時

- 個々に前を向いて食事をします。
- 学校の白衣や箸に不安がある場合には、家庭でエプロン、三角巾、箸を準備してください。
- 会食前に入念に手洗いをします。
- 配膳や片付け時に密接、密集にならないようにします。
- 当面、おかわりはできません。

7 清掃時

- 廊下等床の水拭き、トイレ清掃は当面行いません（下校後、職員が行います）。
- 活動後、手洗いをします。

8 下校後

- 多くの生徒が触れた場所（机、椅子、蛇口、ドアノブ、手すり、スイッチなど）を職員が消毒します。

9 在校中の体調不良時

- 保健室への来室は、委員会の生徒の付き添いを行わず各自で行います。各自での来室が難しい場合、職員が付き添います。
- 発熱等の体調不良を訴える場合は、別室にて休養します。保護者の方へご連絡しますので、速やかなお迎えをお願いします。

対応の基本的な考え

- 集団感染リスクへの対応として、以下の3条件が重ならないように努めます。
「換気の悪い密閉空間」「多くの人との密集」「近距離での会話や発声」
- 咳エチケットや正しい手洗いの仕方を指導します。
- 学校医や学校薬剤師と連携した保健管理体制の下、対応を行って行きます。